



みつけて、  
つなげて、  
出かけよう。

よこすかルートミュージアムとは、横須賀に点在する開国から近代につながる歴史、文化の見どころや自然豊かなスポットを「サテライト」と呼び、それらを「ルート」でつなぐことで市内全体を大きな「ミュージアム」としてとらえた横須賀の新しい楽しみ方です。



よこすかルートミュージアム  
公式サイト  
https://routemuseum.jp/  
日本語 ENGLISH



多言語での紹介サイト  
https://www.guidoor.jp/lp/4566  
中文(繁體) 中文(简体) 한국어  
Français 日本語  
Español Bahasa Indonesia

あんしんを羽はたく力に——京急グループ

## 三浦半島 1DAY・2DAY きっぷ

京急線往復 & フリー区間乗車券 + 京急バス フリー区間乗車券

対象店舗・施設でおトクな優待が受けられます。

京急ご案内センター 03-5789-8686または045-225-9696  
9:00~17:00(年末年始は休業) ※営業時間は変更となる場合がございます。

©くわしくはホームページへ 京急 検索



横須賀の観光スポット、イベント情報を紹介するホームページです。旬のイベント、横須賀でしか味わえないグルメなどの情報が満載！横須賀行ったら横須賀市観光情報サイトをCheck!!

お問い合わせ 横須賀市コールセンター  
年中 平日8:00~18:00 ☎046-822-4000  
無休 休日8:00~16:00

マップ内コースはよこすかシティガイド協会が推薦したコースです。

NPO法人よこすかシティガイド協会  
☎046-822-8256 他にも魅力溢れる  
FAX 046-827-1682 ガイドが可能です

発行: 横須賀集客促進・魅力発信実行委員会(横須賀市・京浜急行電鉄株式会社・横須賀商工会議所、一般社団法人横須賀市観光協会)  
事務局: 横須賀市文化スポーツ観光部 観光課 ☎046-822-8124  
注) 価格等の掲載内容は令和6年6月時点の情報です。 令和6年6月発行

JOYPIT アプリ不要  
観光に役立つ情報などがGETできます。  
見つけたらスマートフォンをかざしてみてください。  
※反応しない場合は二次元バーコードを読み取ってください。

JUREN BATTERY RENTAL SERVICE  
「モバイルバッテリー」のレンタルスタンドを、市内の主要駅や観光施設などに設置しています。  
利用方法や設置場所はこちらから→

シティガイドが足りて調べた

# きままに散歩

Kimamani Sanpo.

05

## 浦賀駅



05 Uraga Sta.

## 観光SPOT

散歩中に立ち寄りたスポットをご紹介します！



### 3 浦賀ドック

浦賀駅の階段を下ると、巨大な建物が海側の道沿いに続いています。1世紀以上にわたって約1000隻にのぼる艦船を作り続けてきた浦賀ドックの跡地です。平成15年(2003)に閉鎖されるまで、30mを越す高さのクレーンが空を覆い、日本丸・海王丸をはじめ、青函連絡船・大型タンカー・自動車運搬船・護衛艦などの船がこの浦賀ドックで建造されました。浦賀の造船の歴史は古く、安政元年(1854)には、浦賀駅を流れる「長川」(現在は暗渠)の河口で、中島三郎助らにより日本最初の洋式軍艦である鳳凰丸が建造されました。太平洋横断直前の威風丸も、この河口で修理が行われました。現在では、昭和20年(1945)に作られ、解体されずに残されているクレーンや、明治32年(1899)に建造されたドライドッグなど、当時の面影をしのぶことができます。※通常は一般の立入禁止。



### A 燈明堂

燈明堂は浦賀港の西にあり、港に出入りする船にとって灯台の役目をしていました。慶安元年(1648)幕府の命により造られ、菜種油でともされた光は海上4海里(7.4km)を照らしたといわれています。元禄のころから、最盛期を迎えた東浦賀の干鰯問屋の負担で維持管理を行い、明治5年(1872)に廃止されるまでの約220年間、一日も休まずに航路の安全を守ってきました。建物は明治20年代まで残っていたといわれていますが、風雨で崩壊し石垣だけが残っていました。昭和63年(1988)に、残った石垣の上に現在の建物が、当時のままに復元されました。燈明堂からは、小さな砂浜が続く、沖合いには今も多くの船が行き交います。



### 9 浦賀の渡し船

ポンポン船の愛称で親しまれている渡し船は、浦賀に奉行所が置かれて間もない享保10年(1725)ごろから記録に登場します。海で隔てられた、東西浦賀の人々が行き来するための生活路として、約300年にわたる長い歴史を持っています。現在の船(愛宕丸)は、平成10年(1998)に就航しました。それまでの木造船から、江戸時代の「御座船」をイメージした船になっています。渡し船が対岸にいるときは、呼び出しボタンを押すと、すぐに来してくれます。約3分程の船旅ですが、浦賀造船所跡地を海から眺めることができます。この渡し船の航路は「浦賀海道」と名付けられ、全国でも珍しい水上の市道(2073号線)になっています。

☎046-825-7144((株)トライアングル)  
🕒7:00~17:00  
👤大人400円、小・中学生200円、その他(自転車等)50円  
※雨天時や船の点検等で運休することがあります。



西叶神社(にしかのうじんじや)  
石川善吉の昭和5年の作品です。左側に水瓶を割る子、右側には流れる水の中から童子が顔をのぞかせ、助けられた一瞬を表現。



川間町内会館(かわまちょうないかいかん)  
石川梅尾の昭和34年の作品です。2階軒下に鳳凰、1階軒下に松竹梅と鶴亀が描かれ美しい色彩が施されています。梅尾52才の傑作。



東福寺(とうふくじ)  
岩田辰之助による昭和7年の傑作です。本堂の外壁に「鶴・竜・虎・飛天」など、彫刻と見まごう出来栄の鍍絵が8点あります。

### Kimawani おすすめ SPOT! 鍍と漆喰で作られたレリーフ 浦賀の鍍絵

左官職人が、土蔵などの壁の仕上げに鍍(こて)と漆喰(しっくい)で作られたレリーフを鍍絵と呼び、江戸時代の後期から数多くつくられ、浦賀にも数点が残されています。干鰯問屋と回船問屋で栄えた浦賀には、土蔵造りが盛んであったことから漆喰壁を塗る左官職人も多く、中でも川間(西浦賀)に住む石川善吉は「三浦の善吉」として「伊豆の長八(入江長八)」とともに、全国的に知られる漆喰細工の名人でした。

### Kimawani おすすめ SPOT! 史跡名勝天然記念物 千代ヶ崎砲台跡

東京湾口にあたる浦賀は、幕末から海防の要所でした。東京湾を見下ろす高台に明治28年(1895)に完成した千代ヶ崎砲台は、28cm榴弾砲を6門配備していました。砲台稼働時の姿を良好に残しており、平成27年(2015)に国の史跡に指定されました。



※公開状況については市ホームページをご確認ください。



凡例

- トイレット
- コンビニエンスストア
- 警察署・交番
- 消防署
- 駐車場



Good Walk. Good Life!  
浦賀駅を歩こう

浦賀駅 → 渡し船 → 浦賀駅 (約5km/約1時間20分)

05 浦賀駅

開国の港  
浦賀を歩く

こんなコースで「きままに散歩」はいかが？

ペリー来航の地として知られる浦賀の歴史を訪ねて、開国の港町「浦賀」を巡るコースです。東西の町を結ぶ渡し船の旅。干鰯問屋・回船問屋により栄えた頃の面影を遺す鰻絵(こてえ)。

幕末のころと変わらぬ心地よい潮風を感じながら散歩をお楽しみください。西浦賀から、少し足を延ばして行く燈明堂もお薦めです。(約5km 約1時間20分)



- スタート!
- 1 浦賀駅 → 2 大衆帰本塚 →

- ゴール!
- 浦賀駅



3 浦賀ドック  
0.4km(6分)  
詳しくは観光SPOT!へ

4 浦賀コミュニティセンター分館  
0.1km(2分)

浦賀奉行所関係の模型、中島三郎助関係の資料、鳳凰丸・咸臨丸・ペリー艦隊の旗艦サスケハナの模型などが展示されています。  
☎046-842-4121(休年末年始(臨時休館あり))  
🕒9:00~21:00(展示室は17:00まで)

5 西叶神社  
0.4km(6分)

源氏の再興を祈願して勧請したもので、平家が滅亡し願いが叶ったことで「叶明神」の称号が与えられました。社殿を取り巻く総数230を超える彫刻には、当時の日本には渡来していなかった花や鳥も。棟柱を担ぐ力士像もあります。

6 為朝神社  
0.7km(10分)

7 浦賀奉行所跡  
0.2km(3分)

8 陸軍棧橋  
0.6km(10分)



11 東叶神社  
0.4km(6分)

勝海舟が咸臨丸での太平洋横断前に、水垢離(みずごり)をしたと伝えられる井戸があります。拝殿前のこま犬は、それぞれ子供を抱いて、右側のこま犬はお乳を飲ませています。こま犬は口を開けた「阿(あ)形」と口を閉じた「吽(うん)形」で一對をなしていますが、東叶神社のこま犬は、左右とも口を閉じているように見えます。西叶神社のこま犬が、いずれも口を開けているように見えることから、東西で一對となっているとの説もあります。

12 東耀稲荷神社  
0.5km(8分)

欄間(らんま)や格天井などには見事な彫刻が施されています。正面の大棟には、かつて立派な鳳凰の鰻絵(こてえ)がいましたが、修理の際に再現できる技術者がいなかったため、漆喰(しっくい)塗りになってしまいました。左右隅棟の上には恵比寿と大黒天の飾り瓦が乗り、干鰯(ほしか)で栄えた東浦賀の繁栄ぶりがしのべれます。



9 浦賀の渡し船  
0.3km(4分)  
詳しくは観光SPOT!へ



10 徳田屋跡  
船旅5分

